

1月の知恵袋

子ども教育実践総合センター



1月のメニュー



○1月お薦め絵本

○1月の手遊び

○ちょっと耳寄りな情報

○こんなとき、どうする？



1月お薦め絵本



『こんやはどんなゆめをみる？』工藤ノリコ 作
学研 (2006)
子ブタの兄弟がどんな夢をみようか相談しながらベットのなかに……。こんな初夢みたいと思うこの時期におすすめの絵本。



『おもちふとん』
わたなべゆういち 作
あかね書房(2005)
家来に食べてはだめと言われた大きなおもちをこっそり食べちゃう殿さま。見つからないようにおもちの中に隠れるのですが…。



『まゆげちゃん』
真珠まりこ 作 講談社(2012)
お父さんのまゆげはかっこいい！お父さんの表情と一緒に変わるまゆげの形に思わず微笑む1冊です。



『はつてんじん』
川端 誠 作 クレヨンハウス(1996)
落語を絵本にした傑作。初天神の縁日でのできごと。ちょっと子ども心を思い出させてくれるオチが楽しい絵本。



1月の手遊び — おしょうがつのおもちつき (『十五夜のもちつき』のアレンジ)



Musical notation for the hand game 'Oshougatsu no Mochitsuki' (Arranged from 'Ichiuonobara no Mochitsuki'). The notation is in 4/4 time and consists of four staves of music with lyrics below each staff.

① おしょうがつのもちつきは ② トーン トーン トッテッタ トーン トーン トッテッタ

7
トッテットッテッ トッテッタ ③ おっこねた おっこねた おっこねおっこね おっこねた

13
④ トッ ツイ タ トッ ツイ タ トッ ツイ トッ ツイ トッ ツイ タ

17
⑤ シャーン シャーン ⑥ シャン シャン シャン ⑦ シャン シャン シャン シャン シャン シャン シャン

※2人1組で行う。ひとり付き手で、ずっと同じリズムで右手を上から下にうちおろす。もうひとりこね手になり歌に合わせて動作を次のように変える。

- ①付き手と向かい合い、右手を上から下に4回うちおろす。
- ②こね手は、「トッ」で自分の左手を、「テッ」で付き手の左手を「タ」で自分の左手をうつ。
- ③こね手は、「おっ」で自分の左手をうち、「こね」で付き手の打っている手の間をこね、「た」で自分の左手をうつ。
- ④こね手は、「トッ」で両手を1回うち、「ツイタ」で付き手の手の間に両手を合わせた状態で差し込み戻す。
- ⑤こね手は付き手の両手の上で2回拍手。
- ⑥こね手は付き手の両手の上、中、下で1回ずつ拍手をする。
- ⑦こね手は付き手の両手の中、上、中、下、中、上、中の順番で1回ずつ拍手する。



ちょっと耳寄りな情報



<第12回 神田小川町 雪だるまフェア>

[日時]

2013年1月18日(金)・19日(土)

・製作：18日(金) 13:00~18:00、19日(土) 8:00~12:00

・展示：19日(土) 13:00~20日(日) 16:00

[場所]

神保町~小川町靖国通り、駿河台下、小川広場

アクセス：都営新宿線線「神保町」駅下車 ※料金：無料

[問い合わせ]

Tel：090-4723-4506 (神田小川町雪だるまフェア実行委員会)

[内容]

靖国通り神保町交差点から小川町交差点、小川広場で開催される「第12回雪だるまフェア」。群馬県嬭恋村の協力で70トンの雪が運び込まれ、靖国通り沿いの「雪だるまコンテスト」では、巨大な雪だるまが20体以上も並びます。小川広場ではソリ滑りやかまくら体験が楽しめます。温泉から足湯も直送されます。都会ではなかなか体験できないこのイベント！是非、足を運んでみてください。



[こんな時、どうする？ ー幼稚園と保育園の子どもの生活の違いー]



2年生のみなさんはもうすぐ保育所実習ですね。初めての幼稚園実習とは違い、これまでの実習経験も活かして実習に臨まれることと思います。とかく、幼稚園実習と保育所実習を比較して、保育所の方が一日の流れもゆるやかでやりやすいとの学生の声を聞きます。しかし、実習生にとってやりやすいかそうではないかで幼稚園や保育園を比較すると、大事な子どもの生活が見えなくなってしまいます。

授業でもお話しているとおり、幼稚園と保育所では保育の目的が違います。また、子どもの在籍年数も違います。保育所は家で“保育に欠ける”乳幼児を預かる児童福祉施設ですから、家庭にいるような温かな生活が主体となります。ただし、その中で乳幼児期に必要な生活習慣を身につけ、安定して過ごす保育者の援助が必要不可欠になります。ですから、保育所実習ではより保育者の援助に着目する必要があります。対して幼稚園は家庭で経験できない自然・社会・文化的な経験を遊びを通して経験することを目的とした教育機関です。それゆえ、どのような環境が子どもの主体的な遊びに結びつくのかを学ぶ必要があるわけです。もちろん、保育所も幼稚園も主体的な子どもの生活を重要視していることには変わりはありません。保育者としてそれぞれの保育現場の目的や機能にあった学びをしてきてください。

